



2023年11月6日
 聖心女子学院初等科
 校長 大山 江理子
 11月号

秋の終わりの11月は 今を一生懸命に生きるとき

校長 Sr. 大山 江理子

急に秋らしさが深まっています。朝の少しピリッとした空気の中、正門を通ってくる子どもたちは色づきはじめたイチョウに迎えられています。

11月は落ち着いてものごとに取り組める時期です。秋の静けさの中で、日々の学校生活の実り豊かさを味わいたいものです。同時に、聖フィリピン・デュシェーンの日や作文発表会があり、クリスマスウィッシングの準備が始まるという楽しさや期待もある時期です。

カトリック教会ではクリスマスというイエスの新たないのちの誕生を前にした11月を、教会の暦の最後の月とし、死者の月としています。亡くなられた方々を偲ぶ時をもって1年を締めくくります。そして、12月のクリスマスの4回前の日曜日から待降節として新年を始めます。今年は12月3日から待降節となります。

この1年の終わりの時期にミサで読まれる朗読箇所は、イエスがこの世の終わりについて語っている場面が選ばれます。死や最後についての心構えを促す教えです。いつ、どのような形で終わりの時が来るかわからない、二人の人が同じようなことをしていても、一人は連れ去られ、一人は残る、など不安を呼び起こすような言葉が出てきます。

イエスはいたずらに人を不安にさせる言葉を語る方ではないはずです。では、何を伝えようとしておられるのでしょうか。「いつも目覚めていなさい」という別の言葉もあります。確かに、何にでも終わりは来るものです。しかし、それを恐れるより、今を大切に豊かに生きなさい、そのために、一人ひとり自分が大切にしたいものを大切に選び、人と比べることはできない自分のいのちを生きなさい、と言われてに違いありません。今の一瞬一瞬の大切さを際立たせるために、遠い未来の「終わり」を意識させているのかもしれない。

育ちゆく子ども達には死もこの世の終わりもずっと先のことです。だからこそ、今できることを一瞬ごとに大切に毎日過ごしてほしい。夢中になってものごとに取り組んでほしいと、皆様と共に願いつつ、学校生活を進めてまいります。

今年の聖フィリピン・デュシェーン祝日行事も、セカンドステージ、ファーストステージそれぞれ卒業生を招いての講演会を計画しています。聖フィリピン・デュシェーンに祈りながら、視野を広げ、多様な人々と共に生きる姿勢を育むことを目指しています。子どもたちと一緒にお話を伺うことを楽しみにしています。



ふり返りの学び

生活指導主任 橋本 太治

後期が始まり一ヶ月が経ちました。子ども達は前期の自分の姿をふり返し、改めて目標を掲げ、この後期を過ごしています。今の学年での学びを深めていくと共に、次の学年の姿を意識し始める大切な時期となります。自身の姿をふり返し、自分を高めていけるよう目標に向かっていく中で子ども達はより成長していきます。

聖心では「ふり返る」という心への働きかけをととても大切にしています。子ども達は体験する様々な活動において色々なことを頭で考え、心を動かされ、豊かな学びにしていきます。それだけでも実りある学びですが、「ふり返り」をすることでもう一度その体験を思い出し、頭や心に残っていたことを言葉にしていくことで考えが深まり、心がより豊かになります。

学校では活動の後にふり返りをする機会をたくさん設けています。ふり返りは書くことや話すことで分かち合います。授業でも同様に、その時間の学びをふり返ったり、ふり返りをもとに活用している場面が多々あります。子ども達が日々取り組んでいる日記や作文も、自身の体験や思い出のふり返りによって書くことが多くあります。本校の教育において欠かせない「お祈り」もふり返りと通ずる部分が多くあります。お祈りには、これまでの自分をふり返り、今を受け止めてこれからの未来へ向け希望の光を見いだしていくという一面があります。初等科生は低学年のうちから毎日お祈りを通して、自身のふり返りや集団でのふり返りをし、感謝をしたり喜びを分かち合ったり、反省したりしながら過ごす日々を重ねています。子ども達が学び、成長していく中でふり返りはなくてはならないものです。

ふり返りとは、「過去」を思い起こすことです。現代の社会では、新しい考えや概念が日々生まれ、過去に囚われない考えが広まり始めています。しかし人の成長においては、まず過去から学ぶべきところがたくさんあります。子ども達の過ごす時間には新しい体験が多くありますが、過去にあったことと似たような出来事に再び出会うことがたくさんあります。これからも、過去に経験したことと同じようなことが必ず待ち受けています。以前にどのようにしたか、どうすべきだったか、どうなって欲しかったかを思い起こし、次への体験に生かせることが、これから待っている新しい社会でも逞しく生きていく力、知性になります。聖心の学びの中で子ども達が様々な体験をし、ふり返りながら希望の光を見いだしていく人になっていって欲しいと願っています。そしてそれを見守っていく大人として、ふり返りの学びの意義をよく噛みしめながら、これからもひとつひとつの体験を子ども達と共に心に刻みながら過ごしていきたいと思えます。

11月の行事予定

1日(水)	初等科入試・家庭学習日	16日(木)	1st聖フィリピン・デュシェーン
2日(木)	家庭学習日		祝日行事(お祈り会・講演会)
3日(金)	文化の日	18日(土)	聖フィリピン・デュシェーン祝日
6日(月)	1年・転入・編入生保護者会	20日(月)	5年英単語検定(4限)
8日(水)	4年社会科見学	21日(火)	第2回学校参観日、聖心会創立記念日
	2年自然教育園見学	23日(木)	勤労感謝の日
14日(火)	6年進学説明会(6限・親子)	27日(月)	6年まとめテスト
15日(水)	2st聖フィリピン・デュシェーン	28日(火)	泉の会学習会
	祝日行事(お祈り会・講演会)	29日(水)	作文発表会(1~3年)6年CW練習
	2年都バス営業所見学	30日(火)	6年CW練習